



「エコ」な暮らしをはじめよう

～エコロジーって何だろう～

わたしたちの生活する中野区は、環境基本条例や環境基本計画を定めて環境問題に対する姿勢を打ち出すとともに、エコロジーに関する様々な取り組みを行っています。

地球環境問題が大きな問題となる今日、エコロジーをより身近に感じていただくために、野方図書館では環境や省エネルギーに関する資料を展示しています。

この機会にエコロジーについて一緒に考えてみませんか？

展示期間：2011年6月25日～2011年8月25日

中野区立野方図書館 東京都中野区野方3-19-5

TEL：03-3389-0214 FAX：03-3389-0328

はじめに

2011年3月11日。未曾有とも言うべき東日本大震災が起こり、多くの尊い人命と生活環境が奪われました。同時に、福島第一原発事故の影響により、首都圏でも戦後初の計画停電が実施されました。その衝撃から、節電などの省エネはもとより、地球環境に深く関わるエコロジーそのものに、これまで以上の関心を持たれた方は多いのではないのでしょうか。

「地球環境問題」とは何か、そして「エコロジー」とどのように関わっているのか。まず、これらを知ることが、よりよい環境をつくる第一歩となります。

地球環境問題

人類の活動による環境の変化がもたらした、地球規模の環境問題の総称。18世紀後半イギリスで起きた産業革命を契機とする。以後200年以上にわたり先進国を中心に「大量生産・大量消費・大量廃棄」を続けた結果、20世紀半ばから地球の環境は急速に悪化。石油や石炭など化石燃料の使用は二酸化炭素を排出し、地球温暖化の大きな要因と考えられている。他にも、フロンガス等によるオゾン層の破壊、工場や自動車等からの有害物質による大気汚染や酸性雨、過剰な森林伐採による熱帯林の減少、砂漠化など、多くの問題が山積しており、生態系に重大な影響を及ぼしている。

エコロジー

生態学のこと。転じて生態系や環境に配慮した行動もエコロジーと言うようになった。省エネ的な生活スタイルをエコライフ、低公害車をエコカーと呼ぶなど、環境に配慮した様式や商品を「エコ〇〇」と呼ぶことも一般的となっている。

「エコ」へと導く3つのキーワード



MOTTAINAI

ケニア出身の環境活動家でノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイが、「もったいない」という日本語に感銘を受け、「MOTTAINAI」という世界共通言語として発信。消費削減（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）、自然や物への尊敬（リスペクト）などの概念をひと言で表せる言葉として、世界に広まりつつある。

グリーンコンシューマー

直訳すると「緑の消費者」。自然をイメージさせる「緑」は環境への配慮を表す。環境への負荷が少ない商品はグリーン商品と呼ばれ、エコマークなどの環境ラベルが付けられている。グリーン商品に限らず、グリーンコンシューマーは環境にやさしいと判断した商品を選び、必要な分だけ購入。モノを買うという最初の消費活動から環境保全への取り組みを行う。

スマートライフ

省エネルギーを耐乏や節約といったイメージではなく、地球環境問題の改善という視点からとらえ直す。衣食住のさまざまなシーンにおいて無駄を省き、かしく効率的にエネルギーを使うことで、シンプルかつ快適なライフスタイルを実現しようという提案。

身近なエコからはじめる

地球環境を守るには、わたしたち一人ひとりの「省エネ」が大きな力となります。
省エネにいろいろな工夫をこらして、「エコな暮らし」を楽しんでみませんか。



電気

家庭で使うエネルギーのうち、CO₂排出量が一番多いのが火力発電所でつくられる電気。中野区では家庭からのCO₂排出量が全体の約半数を占めています。普段の節電がエコロジーに大きく貢献します。

- ・冷房は 28℃ 暖房は 20℃ に設定して**扇風機を併用**
- ・使わないときは**コンセントを抜き**主電源OFF
- ・エレベーターやエスカレーターは控えて**階段を利用**
- ・白熱電球を**電球型蛍光灯**や**LED**に替える etc.



水道

水も限りある大切な資源です。しかも、水が川からくみあげられて家庭の蛇口に届くまでには、電力が使われています。節水は節電にもつながります。

- ・洗顔水の流しっぱなしは **5秒で1リットル**の水の無駄
- ・洗濯や庭の水まきなどには**風呂の残り湯**を活用
- ・油のついた食器は**一度拭いてから洗う**
- ・食器は桶にためておいて**まとめてすすぐ** etc.



交通

同じ距離を走っても運転の仕方によってCO₂の排出量は変わります。急発進や空ぶかしをしないなど、運転マナーを守ることが省エネにもつながります。

- ・駐停車では**アイドリングはやめてエンジン**をストップ
- ・マイカーよりも**徒歩**や**自転車** **公共交通機関**を利用
- ・**車間距離を適度**にとって不要な加減速を減らす
- ・不要な**荷物を下ろす**と燃費が**アップ** etc.



その他

- ・ペットボトルより水筒などの**マイボトル**を
- ・買い物の包装は少なく **レジ袋よりもエコバッグ**で
- ・ガスの炎は**鍋底からはみ出さない**ように
- ・**地産地消のモノ** **旬のモノ**を選ぶ etc.

こんな「エコ」もおすすめ！

夏の新たな風物詩「緑のカーテン」

少し前まで、夏といえば「すだれ」でした。確かにすだれも有効ですが、すだれ自体が熱くなると室内に熱が入り、効果は半減。ところが朝顔やゴーヤなど蔓性の植物で作る「緑のカーテン」は、葉が水分を含んでいるので熱くなりません。エアコンの利用を大幅に減らせるうえ、外気温の上昇も抑え、おまけに道行く人の目も楽しませてくれます。

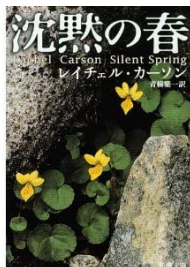


中野区ではこんな取り組みも！

- ・**エコワット 無料貸し出し**
- 「エコワット（簡易型電力量測定器）」を使って目で見て省エネ効果を実感！
- ・**中野区地域環境アドバイザー派遣**
学校や地域の環境講座や学習等へ。
- ・**省エネルギー無料診断**
中小企業の省エネを支援するために、技術専門員が直接訪問してさまざまな助言や提案を行う。（申し込み期間は来年1月末日まで。先着順）

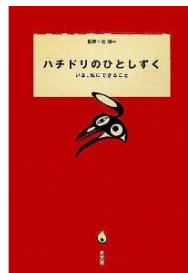
（詳しくは中野区 HP まで）

エコロジー入門 おすすめ図書



「沈黙の春」
 レイチェル・カーソン／著
 新潮社 2007年
 (519チ)

自然破壊にとどまらず、人間の生命の核、遺伝子直撃へと環境問題が加速度的に複雑化、深刻化しつつある今日、その危機を40年前にいち早く指摘し、孤立無援のうちに出版された名著「生と死の妙薬」(64年刊)を新装。(MARC データベースより)



「ハチドリのはとしずく」
 辻信一／監修
 光文社 2011年
 (519.8ハ)

森が燃えていました。ハチドリはくちばしで水を一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます…。いま私たちにできることは何なのか。坂本竜一やC.W.ニコルなど環境問題を考える人々のインタビューを収録。(MARC データベースより)



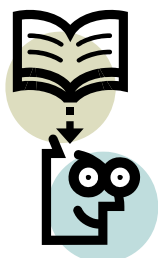
**「昭和に学ぶエコ生活
 日本らしさにヒントを探る」**
 市橋芳則／著
 河出書房新社 2008年
 (590イ)

へちま、湯たんぽ、重曹、洗面器、はたき、打ち水—昭和30年代以前に使われていた「モノ」や暮らしのなかの工夫。昭和の時代に再発見しにいくと…地球環境にやさしい暮らしがこんなに見つかった。(BOOK データベースより)



「地球環境のしくみ」
 島村英紀／著
 さ・え・ら書房 2008年
 (YA519シ)

いま、地球は病んでいる。その原因は何だろう？ 私たちに何ができるのだろうか？ むかしの地球、現在の地球を知り、未来の地球はどうなるのかを考えてみよう。(BOOK データベースより)



「暮らしの省エネ事典」
 山川文子／著
 工業調査会 2009年
 (501.6ヤ)

どうすれば省エネ？ どうして省エネ？ こんなところにも省エネ？ 買い替え。使い方。制度。暮らしの知恵。いろいろな省エネ満載！「もうちょっとくわしく知りたい」にお答えします。(BOOK データベースより)



「エコ地図を作ろう」
 寺本潔／編著
 黎明書房 2006年
 (519.0テ)

身のまわりの環境やエネルギー、地域の変化など、自分たちで調査・観察したことをまとめて「エコ地図」をつくろう！ テーマの探し方や調査の仕方、地図の描き方をわかりやすく解説。エコ地図コンテストの企画づくりも紹介。(MARC データベースより)

展示図書リスト (書名・著者名・出版社名／発行年・請求番号)



環境について根本から考えたい

モットイナイで地球は緑になる	ワンガリ・マータイ／著	木楽舎／2005	653.4 マ
環境の思想家たち 上	ジョイ・A・パルマー／編	みすず書房／2004	519.2 カ
環境の思想家たち 下	ジョイ・A・パルマー／編	みすず書房／2004	519.2 カ
沈黙の春	レイチェル・カーソン／著	新潮社／2007	519 チ
ハチドリの一としづく	辻信一／監修	光文社／2011	519.8 ハ

地球環境問題について知りたい

よくわかる最新地球環境とエコの基本	吉村忠与志／著	秀和システム／2009	519 ヨ
暮らしの省エネ事典	山川文子／著	工業調査会／2009	501.6 ヤ
目からウロコなエコの授業	立山裕二／著	総合法令出版／2008	YA519 タ
エコアクションが地球を救う！	山本良一／監修	丸善／2005	519 エ
気分のエコでは救えない！	杉山大志／著	日刊工業新聞社／2011	519.1 キ
エコを選ぶ力	ダニエル・ゴールマン／著	早川書房／2009	675 ゴ
完全理解版 家庭で行う正しいエコ生活	武田邦彦／著	講談社／2009	519 タ
地球環境のしくみ	島村英紀／著	さ・え・ら書房／2008	YA519 シ
王道省エネ推進	小林彰／著	日刊工業新聞社／2010	501.6 コ
あなたの暮らしが世界を変える	阿部治／監修	山と溪谷社／2007	519 ア
世界のエコビレッジ	ジョナサン・ドーソン／著	日本経済評論社／2010	601 ド

暮らしの中でエコを実践したい

都会でできる 雨、太陽、緑を活かす小さな家	中臣昌広／著	農山漁村文化協会／2009	527 ナ
昭和に学ぶエコ生活	市橋芳則／著	河出書房新社／2008	590 イ
自然派のんびりライフ	佐光紀子／著	普遊舎／2008	590 サ
私の、もったいない	マガジンハウス／編	マガジンハウス／2006	590.4 ワ
エコロジストでいこう	首藤真／著	STUDIO CELLO／2007	590 シ
あなたにもすぐにできるダイエット CO2	デービッド・ガーション／著	PHP 研究所／2008	590 ガ
マイエコハウス	佐藤征雄／著	幻冬舎ルネッサンス／2007	527 サ

親子でエコに取り組みたい

江戸のびっくり省エネ生活	石川英輔／監修	鈴木出版／2009	210 エ
家庭ではじめるエコ活動 私たちにできること	環境情報普及センター／監修	金の星社／2009	519 カ
暮らしの省エネ	水谷広／監修	小峰書店／2009	501 ナ
エコ地図を作ろう	寺本潔／編著	黎明書房／2006	519.0 テ
ニュース探検隊 環境問題について考えよう	池上彰／著	学習研究社／2007	519 イ
新・子どもたちが地球を救う50の方法	地球を救う 50 の方法制作委員会／著	ブロンズ新社／2009	519 シ

エコロジーについて詳しく調べるには

ここでは野方図書館、および他の中野区立図書館に所蔵のある資料をもとに、基本的な調べ方をご紹介します。

1. キーワードを集める

様々なキーワードを使うことで、資料を効率的に検索できます。

エコロジー エコライフ 省エネルギー 地球環境問題 環境汚染 次世代エネルギー 3 R
MOTTAINAI 地球温暖化 エコアクション 循環型社会 スローライフ 酸性雨 など

2. 基本的な用語を調べる

エコロジーに関する用語の意味を把握しましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
現代用語の基礎知識 2011 自由国民社 2011年	031 ゲ 11	野方
地球環境辞典 丹下博文／編 中央経済社 2007年	519.03 チ	野方
環境用語辞典 ハンディ版第3版 上田豊甫・赤間美文／編 共立出版 2010年	519.0 カ	野方

3. 図書を探す

✧テーマの棚（分類番号）に行って探します。

請求記号	分野	請求記号	分野	請求記号	分野
365	生活問題・住宅	374	環境教育	468	生態学
501	エネルギー問題	519	環境問題	590	生活科学

✧環境に関する統計などの情報も調べてみましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
環境白書 循環型社会白書／生物多様性白書 平成22年版 環境省総合環境政策局環境計画課／編 2010年	519.0 カ 10	中央（禁帯） 江古田
東京の環境 東京都環境白書 2010 東京都環境局環境政策部環境政策課／編 2010年	F11D10	野方
中野区の環境 平成22(2010)年度版 中野区 区民生活部 環境と暮らし分野／編 2011年	F2A10	野方

※禁帯：貸出はできませんが館内閲覧はできます。

✧資料検索システム「OPAC（オーパック）」で。

資料のタイトルや著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。

中野区立図書館のHPからも検索できます。<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

✧国立国会図書館の蔵書目録「NDL-OPAC」で。

国内で刊行されている図書・雑誌が検索できます。<http://opac.ndl.go.jp/>



4. 雑誌で調べる

野方図書館の雑誌コーナーには、環境に関係した以下の雑誌を置いてあります。

環境研究 ・ TUNZA ・ 予防時報 ・ 原子力文化 ・ ボランティア

5. 新聞で調べる

野方図書館では〔朝日、読売、毎日、東京、日経、産経、スポーツニッポン、ジャパントイムズ〕計 8 紙の原紙を 3 ヶ月間保存。それ以前に関しては朝日新聞のみ過去 20 年間の縮刷版を所蔵。なお、中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から、以下の有料データベースサイトを無料でご利用いただけます。

データベース	サイト運営	収録期間と主な内容
日経テレコン	日本経済新聞社	1975 年からの日経 4 紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	朝日新聞社	1926 年から 1945 年までの朝日新聞紙面イメージ 1945 年から当日の新聞までの記事 ほか

6. インターネットを利用する

E I C ネット 環境に関する情報案内・交流サイト。

<http://www.eic.or.jp/>

環境情報プラザ 産業界の環境問題への取組を伝えるサイト。

<http://kankyo.kkc.or.jp/eip/index.aspx>

子どもエコクラブ 3 歳の幼児から高校生までが参加できる環境活動クラブ。

<http://www.j-ecoclub.jp/>

全国地球温暖化防止活動推進センター 地球温暖化防止に役立つ情報を提供。

<http://www.jccca.org/>

「家庭の省エネ大事典」（財団法人省エネルギーセンター）

<http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>

「なかのエコチャレンジ（家庭版）」（中野区役所）

http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/472000/d001301_d/fil/110518_pdf.pdf



7. エコロジー関連の政府機関・自治体

環境省 サイトでは環境白書など多くのデータを掲載。国内外の豊富な環境関連リンク先も。

<http://www.env.go.jp/>

独立行政法人 国立環境研究所 環境問題に関する様々な調査・研究を行う。

<http://www.nies.go.jp/>

東京都環境局 サイトでは一般人向け、事業者向けにそれぞれ具体的な情報を提供。

<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/>

中野区温暖化対策推進オフィス（旧環境リサイクルプラザ） 省エネ推進など温暖化対策の拠点。

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/472000/d012406.html> ※ 7 月より施設を一時閉鎖します。

（野方図書館 2011 年 6 月 25 日作成）

野方図書館便り

開館して今年で42年を迎えた野方図書館は、地域に密着した図書館として歩んできました。今回は、その歩みについて簡単にご紹介します。

- 昭和44年7月 中野区で3番目の図書館として環状七号線と妙正寺川が交差する場所に開館
施設規模は3階建ての820㎡（野方青年館併設）。当時の蔵書数は約3万冊
- 昭和59年5月 第一閲覧室を開架室に改装
- 平成5年 中野区立図書館全館オンライン化
利用者開放端末（OPAC）による検索を開始
- 平成13年4月野方青年館の廃止に伴い、図書館に会議室を併設
- 平成15年12月中野区立図書館HP開設
インターネットによる蔵書検索開始
- 平成17年インターネットによる予約開始
- 平成21年11月耐震補強工事開始（平成22年3月まで一時閉館。22年4月より運営再開）。
- 平成22年12月エレベーター設置

現在、蔵書数は61655冊、CDは1206点所蔵（平成22年4月1日現在）。

建物の1階には55席の閲覧室のほか、ロビーに16席の読書コーナーと数席の自由コーナーが設けられ、2階のワンフロアに一般図書、雑誌、児童図書などの各コーナーがあります。児童コーナーでは、第3木曜日の午前11時から11時半まで、毎週土曜日の午後2時半から3時まで、朗読ボランティアの方々や図書館スタッフによる「おはなし会」を開いています。

今後も、野方図書館は親しみやすく便利な地域図書館をめざしていきます。何か分からない点などございましたら、どうぞお気軽にスタッフまでお尋ねください。

今年度後期の催しもの予定

- ☆ 7月 2日（土）11:00～12:00 「七夕子ども会」（3階会議室）
- ☆ 8月 2日（土）14:30～15:00 「戦争と平和子ども会」（児童コーナー）
- ☆ 12月 10日（土）14:00～15:00 「クリスマス子ども会」（3階会議室）

Last Column 野方図書館スタッフに聞きました『私のおすすめ図書』

「羊の宇宙」夢枕獏／著 たむらしげる／絵 文藝春秋／2005年（YA913.6ユメ）

羊飼いの少年と物理学者が宇宙の真理を互いの世界観で語り合う物語です。「宇宙は何かからできているのか？」「この宇宙でいちばん速いものは？」「物質と時間の関係は？」少年の紡ぎだす答えはとてもシンプルで愛おしく、もし自分ならどんな言葉で表現するだろうと考えずにはいられません。「私たちがいま目にするものから宇宙は繋がっている…」そんなことに気づかせてくれる、温かく優しい哲学的な本です。

「ジョーク世界一」クリント西森／編著 アカデミー出版／2007年（908.7ク 本町・上高田図書館）

この本は著者が30年かけて集めた世界中のジョークを紹介しています。ちょっと時間が空いたときに読めて、クスリと笑える。私も何度も笑ってしまいました。疲れたとき、悲しいとき、暇なとき…ページを開くと、少し元気になれる1冊です。